

お悩み

賃貸の一軒家で、2歳のミニチュアシュナウザー（♂）を飼っています。向かいのお宅は犬嫌いみたいで、犬が家の前を通ると、電柱に水をかけています。犬の散歩中に、すれ違っただけでいやな顔をされます。できるだけ、お向かいさんの気に触らないようにしているのですが、なんだか散歩も気が引けるし、ベランダに出しているのも悪い気がしてきて、このままでは引きこもり犬に育ててしまいそうです。最近では、犬のために引越しまで考え始めました。ご近所へは、どのように対応すればうまく暮らせるのでしょうか？

家族構成：主婦、28歳（夫婦二人暮らし）

愛犬：ミニチュアシュナウザー（2歳、♂）

ドッグライフカウンセラーからのアドバイス

まず、お向かいの方が犬嫌いなのはなぜかと言うことを考えてみましょう。ペットの三大苦情は、鳴き声、悪臭、不衛生だと言われています。犬の場合はノーリードでの散歩がそれらに加わるでしょう。犬の無駄吠えをそのままにしている人が多い町、犬のウンチを放置している人や、オシッコをどこでもさせている人の多い町、ノーリードで散歩をしている人が多い町は、犬嫌いの人が多くなっていく傾向にあります。あなたの住む町はいかがでしょう。もし、そういった方が多いようでしたら、お向かいの方は「きちんとしている人」と「そうでない人」の区別をつけず、犬そのものを嫌っていて、「全ての犬が我が家に何らかの被害を与える」と考えてしまっているのかも知れませんね。

そういった方に、犬について見直していただくには、近隣で犬をきちんと育てている方同士で集まり、定期的に清掃活動をして見るのも良いかも知れません。「犬の全てに問題があるのではなく、一部の飼い主に問題があるのですよ。」ということを示していくわけです。

そのためにも、あなたが模範になるようにしていくと良いでしょう。一般的に言われるマナーの守り方を書いておきますので、心当たりがありましたら、実践しつつ、ご近所の犬友達と一緒に広めてみてください。

01. 悪臭対策

体臭は、シャンプーを月に1回程度行うことや、ワンちゃんのお尻にある匂い袋を定期的に絞ることで、ある程度防げます。排泄物のおいにつまましては、ベランダでの排泄をさせないことや、排泄物を庭に埋めないことで防ぐことができます。

02. 抜け毛の処理

ベランダや庭、お散歩時のブラッシングは、ご近所の布団や洗濯物に犬の毛が付いてしまうなどの迷惑にもなりかねませんので、ブラッシングを毎日数分、室内で行い、お散歩時の抜け毛を減らすようにします。

03. オシッコ

電柱や、他人の家の前や商店街などではオシッコをさせないようにして、させても問題の無い場所だけにするようにします。走っている時と座っている時はオシッコがしにくいので、してほしくない場所では小走りをして、信号などで止まらなくてはならないときは、お尻を押しても良いですのでお座りをさせるようにします。

念のため、好ましくない場所でおしっこをしてしまったときのために、水の入ったペットボトルと消臭剤を常備しておくといいでしょう。

04. ノーリード

どんなに訓練の行き届いた犬でも、知らない人にはそれがわからず、怖い思いをさせてしまうことがあります。チワワのような小型犬でも怖がる人はいるものですので、ノーリードでの散歩は避けるようにして、人通りの多い場所では、リードを短めに持つようにすると良いでしょう。

お向かいの人に気を遣うことも大切ですが、それを理由に愛犬の散歩をしないでいすると、運動不足が原因で様々な問題行動に発展するかもしれません。無駄吠えが多くなっても逆効果ですので、マナーを守って育てていることには自信を持って、散歩にはきちんと連れて行って、愛犬とお向かいの人の両方が快適に過ごせるようにしてあげましょ